



編集・発行 鹿児島県木造住宅推進協議会



現代の
匠
をめざして

■ はじめに

日本の木造建築は長い歴史の中で技術や構法が洗練され、道具も進歩させながら、日本の伝統的な美しさや「匠」の技として引き継がれてきています。また、自然素材である木材をふんだんに使った木造建築は、木の文化に親しんできた私たちに深い愛着と温もりを感じさせてくれます。

近年SDGsの観点から木材を使った建築物が推奨されており、県内各地で木材を積極的に活用した木造建築物が建てられ、木材を中大規模建築物に活用するための技術開発なども進められています。地域で生産された木材を木造住宅などに利用することは、地球温暖化対策として「脱炭素化」や「カーボンニュートラル」に繋がります。

このような中で、現在、大工などの木造住宅の建築を担う職人の減少が課題となっています。現代の木造建築物は、工場で仕口や継手をプレカット加工した柱や梁を用いて組み建てる軸組在来工法が主流となっています。しかし、機械で加工されたものだけで必ずしも正確な建て方ができるとは限りません。そこでは、微妙な調整や手加工を行うことができる大工など職人の技術・技能が必要となります。大工など職人の技能や経験を現代の木造建築に活かし、次の世代に繋いでいく必要があります。

鹿児島県木造住宅推進協議会では、地域で生産された木材などを使って、地域の建築技能者が住宅を建築する「地材地建」の推進と、建築技能者に対する技術・知識の普及、住宅建築の担い手の育成に積極的に取り組んでいます。

その事業の一環として、将来、大工など木造住宅の建設を担う建築技能者になりたい皆さんに参考となる、木造住宅に関するパンフレットを定期的に作成し、県内の生徒の皆さんや職業進路指導担当の先生方にご活用いただいています。このパンフレットは、木造住宅の建築に係る様々な職業を理解し、興味を持ってもらうために建築技能者の皆さんの経験談などを掲載し、わかりやすくまとめたものです。

将来を担う皆さんが大きな志をもってその道に進もうとするときに、このパンフレットが少しでもお役に立てれば幸いです。



鹿児島県木造住宅推進協議会
会長 西園 幸弘

CONTENTS

匠をめざす 03

I. 現代の匠たち

いろんな現代の匠たち 04

大工さんへのサクセスストーリー 08

技能職なんでもQ&A 10

大工の歴史と有名建築 12

大工さんの声 14

たまごの声 16

ひよこの声 17

わかどりの声 18

ベテランの声 19

ベテランの声 20

II. 誰も教えてくれなかった大工さんのなり方

技能を身につけるには 21

鹿児島高等技術専門学校 23

宮之城高等技術専門学校 24

資格をとるには 26

III. 鹿児島県木造住宅推進協議会

鹿児島県木造住宅推進協議会とは 28

たくみ

匠をめざす

私たちの周りには、実に様々な職業があります。中でも、大工さんなど、木造住宅の建築技能者は、私たちの暮らしを支え続ける柱であり、なくてはならない職業です。

現在の家づくりでは、工場加工や道具の機械化が普及していますが、細かい仕上げやリフォーム工事などは昔と変わらず、手作業による木工技術が求められています。

これからは、日本の伝統工法を受け継ぎつつも、新しい理論や技能など、様々な知識を身につけた技能者『現代の匠』が必要とされ、活躍する時代となります。

みなさんも、自分の手で物をつくり、喜びを実感できる『現代の匠』をめざしませんか。

I. 現代の匠たち

いろんな現代の匠たち

現代の匠たちには、様々な技能者がいます。たとえば木造住宅ができて上がるまでには、以下のような技能者が必要です。

Question
どうやったらなれるの？
棟梁に弟子入りしたり、建設会社・工務店に就職するのが一般的ですが、近年、専門学校や職業能力開発校などで基本的な知識を身に付けてから大工になる人も増えています。棟梁になるには、10年～20年近くの経験と実績、現場での統率力が要求されます。



01

左官
SAKAN

材料を用い塗り
仕上げる職人

住宅の壁や床、塀などを鏝(こて)を使って、モルタルや漆喰(しっくい)、珪藻土などの材料を用い塗り仕上げの職人のことを指します。現場で、「一人前」や「親方(職長)」と呼ばれるまでには、少なくとも5年～10年の修行が必要とされ、高度な技術と熟練度が求められます。

02

鳶工
TOBIKOU

高い所での作業を
専門とする職人

現場では「鳶(とび)」と呼ばれ、一般的に高い所での作業を専門とする職人を指します。仮設足場や仮囲い、あるいは現場事務所など仮設物の組立て・解体、鉄骨の組立て等を行います。チームワーク、身軽な動作、適切な判断力を必要とします。

03

建具工
TATEGUKOU

建具を不具合
無く上手に取り
付けする職人

建具工には主材料である木材の性質や刃物、機械、工具、塗料、接着剤、工作法、建築に関する知識等が必要です。また、必要な技能として刃物の研磨と調整、加工段取り、機械工具の操作、傷の補修などがありますが、こうした技能は経験を積むことにより習得できます。

04

大工
DAIKU

木造住宅を
建てる職人

主に木造住宅を建てる職業のこと。図面をもとに目的に合わせた材木を選び、加工・組立て、壁や屋根下地のほか、内外部の造作等を行います。昔からの名残で、今でも大工の職長・親方のことを「棟梁(とうりょう)」と呼びます。図面の読解力、新しい工法への対応など、建築についての幅広い知識が要求されます。

屋根葺き工
YANEFUKIKOU

屋根材を敷き詰め
たり修理をする職人

屋根葺き工は、瓦・スレートなどで屋根の表面を葺いたり、修理する職人のことを指します。勾配のある屋根上の仕事で、足場も悪く、危険を伴うため、安全には十分注意が必要となります。

建築ブロック工
KENCHIKUBLOCKKOU

ブロックを使って
壁や塀を作る職人

建築ブロック工は、設計図に基づき、所定の位置に空洞コンクリートブロック(軽量化や補強用の鉄筋の挿入等の目的で穴を開けたもので、塀などに使用される)をモルタルと鉄筋を使って積み上げ、壁や塀を作ります。

板金工
BANKINKOU

薄い金属板を
加工する職人

薄い金属板を加工する仕事で、屋根や壁、雨どいなどの外部工事、フード・ダクトなど空調関係の内部工事、リフォームなどがあります。規格的な仕事ではないため、現場ごとに施工が違うことがあるので、創造性が必要とされます。また、新しい材料と工法への対応が必要です。

塗装工
TOSOUKOU

塗料を塗る職人

建物内外部に刷毛(はけ)やローラーブラシ、スプレーガンにより塗料を塗る職人のことを指します。新築の建物を行う塗装と、既にある建物を行う改修塗装の2種類があります。改修塗装は、建物の老朽化を防ぐとともに、外観も美しく飾る作業となります。

05

06

07

08





配管工

HAIKANKOU

配管工事を行う
職人

人が生活している建物や、働いている工場、事務所などの内外に、給水管・排水管・ガス管、冷暖房換気設備、消火設備などが必ず設けられており、それらの配管工事を行う技能者のことを指します。給水、排水などの配管を専門に施工する衛生配管工と、冷暖房などの配管を行う空調配管工に大別されます。



内装工

NAISOKOU

内装仕上げを
行う職人

建築の快適な居住空間をつくる最終工程であり、建物のできばえを大きく左右する内装仕上げを行う職業で、繊細な気配りと緻密な作業、多様なニーズへの対応を必要とし、美しい空間を作り出していくプロフェッショナルです。



畳工

TATAMIKOU

畳を取り替える
職人

古くからの伝統であり、日本の気候・風土に欠かせない床材である、湿気の調節機能など多くの特性を持つ畳。その畳の製作と畳の表を新しく取り替える表替えなどを行う職人のことを指します。畳工は、畳店を経営するか、勤務して、一般家庭や工務店の注文に応じて仕事をします。



鉄筋工

TEKKINKOU

構造物の骨組みを
作る職人

施工図（配筋図）と呼ばれる施工専用の図面をもとに、コンクリートの中に入れる鉄筋の切断、曲げなどの加工、配置や組立てを行います。柱などに使用される太い鉄筋は、ガス圧接と呼ばれる溶接技術を用います。

09

10

11

12



13

造園工

ZOENKOU

人々に安らぎを
与える職人

学校や公園、博物館、街路、家の庭などの身近な場所で樹木を植えたり、大きな石を据えたり、時には池や滝、山をかたどった築山を造るなど、様々な仕事を専門とする職人のことを指します。植物など、生きものを上手に育て、人々に安らぎを与えることに役立っています。

14

タイル工

TILEKOU

タイルを張り付
けていく職人

施工図（タイル割図）と呼ばれる施工専用の図面を基に、主に外壁や床の仕上げとして、タイルを張り付けていく職業で、具体的な工程は、モルタルで下地を作った後、タイルを張り付け、最後に目地を埋めます。

15

防水工

BOUSUIKOU

防水処理を施す
職人

建造物の必要な部分において、防水処理を施し、水漏れのない空間をつくります。また、トンネルや橋・ダムなどの土木工事、老朽化などによる亀裂に対する改修保全工事など、多くの分野で専門知識と技術を活かしています。

16

サッシ工

SASHKOU

「窓」や「扉」などを
取付ける職人

建築物の開口部に「窓」や「扉」などを取付ける作業を専門に行います。取付に際しては、開口部の出入り、高さなどをミリ単位で正確に計測し、曲りやゆがみのないように取付をします。また、開閉装置などの金物類を確実に取付けて、サッシの性能が十分発揮できるようにします。



I. 現代の匠たち

大工さんへのサクセスストーリー

「大工さん」という職業は、将来に至るまで、たくさんの可能性を秘めています。今、【なりたい職業が見つからない】とか【大工という職業が気になる】など、大工に少しでも興味を持ったら、まずはこのチャートをたどってみてください。

Let's try!



働きながら学べます！

a 中学校を卒業

- 今すぐ大工の仕事に就きたい → 1へ
- 高等学校や大学を卒業してから大工を目指してみたい → b



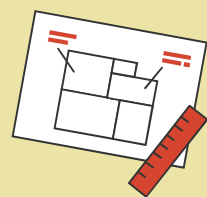
b 高校を卒業

- 卒業後は大工の仕事に就きたい → 1へ
- 働く前に専門的な技能を身につけたい → 2へ
- 大学に進学したい → cへ



c 大学を卒業

- 卒業後は大工の仕事に就きたい → 1へ
- 働く前に専門的な技能を身につけたい → 2へ



民間 職業能力開発校

工務店などに勤めながら、週に1~2回学校に通い、技術を身につけることができます。
※中卒:3年、高卒:2年

鹿児島県では
・鹿児島高等技術専門学校
・鹿児島造園造園技術専門学校
・出水共同高等職業訓練校
があります。

1

工務店に就職 → 3へ



2

県立 職業能力開発校

高校を卒業して就職しようとしている人や、再就職を希望している人が、仕事に必要な技術や技能を学ぶ学校です。→ 1へ

鹿児島県では
・宮之城高等技術専門学校
・鹿屋高等技術専門学校
があります。

SUCCESS STORY

A 極める! 職人への道

大工の棟梁

- 鹿児島県の名工の一人として表彰される。
- これまでの代表作品と自分の考え方、生き方が紹介される。

B 継承する! 指導者への道

職業能力開発校、工業系高校や専門学校の先生

- 小・中学校の木工教室に講師として招かれ、実技指導を行いながら技能の大切さを教える。

C 経営する! 工務店への道

工務店の経営者、管理職

- 工務店をつくり、社長となる。
- 「職業能力開発校」に社員を入学させ一人前に育てていく。
- 会社の技能本部長となり、高度な技能にも取り組む。

D 設計する! 建築士への道

設計事務所を設立 会社に所属する建築士

- 建築士として活躍する。
- 木造住宅の設計やリフォームを手がける。
- 設計事務所をつくり、社長となる。

4

- 職人を極めたい → Aへ
- 指導者として技能を継承していきたい → Bへ

もっと大工の仕事をしたい!



3

- 熟練技能者(大工)になりたい → 4へ
- 工務店の管理職を目指したい → Cへ
- 建物の設計をしてみたい → 5へ

仕事を一通り覚える!

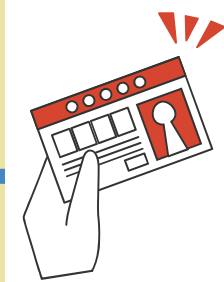
5

- 設計から施工まで手がけたい → Cへ
- 建物の設計に専念したい → Dへ

建物の設計をしてみたい!

建築士の資格取得

- 1級建築士
- 2級建築士
- 木造建築士



1. 現代の匠たち
技能職なんでも

Q&A

技能職といわれてもピンとこない人、この本で少しは理解できたでしょうか?ここでは、技能職のことをもっと知るためのQ&Aをいくつか紹介します。

Q2 きくじゆつ 規矩術ってなに?

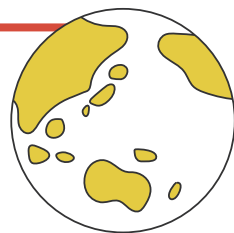
曲尺(かねじゃく)を用いた木造建築における立体幾何学的な作図法で、屋根勾配に応じた隅木(すみき)や垂木(たるき)の延び(長さ)の割出し、仕口・継手などの納まりを墨付けする方法を言います。規矩術では曲尺の表目盛と裏目盛を使って、勾配の割出しにタンジェント(正接関数)を用います。



Q1

大工さんをはじめとする技能職の世界に入るタイミングっていつ?

その仕事独自の技能を身につけるといふ点では、仕事を始める時期は早いほどよいということも確かですが、高校や大学を卒業してからでも決して遅くはありません。また、その分、様々な経験を積むことで理解力が増して、技能習得のスピードが速くなる可能性もあります。職種にもよりますが、本人のやる気があれば、いつ始めても不利なことはありません。



Q3 みやだいく 宮大工ってなに?

神社仏閣などの木造建築を専門にしている大工のことをいいます。神社仏閣は1点物なので、宮大工の仕事は同じものをつくることはありません。また、文化財の解体修理や修復を行うこともあり、数百年先まで残る歴史的な構造物に関わる仕事です。そのため、宮大工には特に高度な技能が必要とされるだけでなく、考古学や地質、土壌まで幅広い知識が必要となります。伝統的な技能を後世に伝える重要な役割を担っています。

実際の実習風景



Q4

技能職ってどうやったらなれるの?

技能職は、専門知識や技能を必要とする職種です。各職種ごとに訓練施設があります。すぐに技能職の世界へ飛び込むのも一つの方法ですが、仕事をしながら訓練施設に通い、技能を身につける方法もあります。



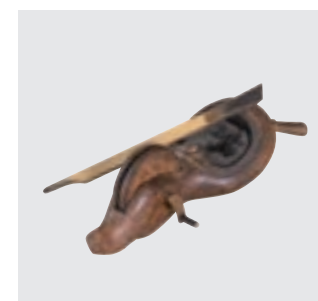
Q5

大工さんの休みやお給料ってどのくらいあるの?

まず、休日の件ですが、労働基準法が改正され、全ての職種・事業所において週40時間制になっています。それぞれの職種や事業所において、完全週休2日制の導入など、労働時間短縮の取り組みが真剣に行われている段階です。技能職だからといって極端に休日が少ないとか、変則的だということはありません。また給料ですが、職種や勤務先によって異なるため、いちがいには言えませんが、一般的には、見習い期間を過ぎて一人前になると収入も増えていきます。最低賃金法によって定められた金額を下回ることはありません。

Q6 大工道具って、どんなものがあるの?

大工さんの扱う道具には、様々なものがあります。ここでは、大工道具の代表的なものをいくつか紹介します。



すみつぼ
墨壺

墨壺とは、職人だったら一目でわかるという線や暗号のような印を書き込む墨つけと呼ばれる作業を行う時に使用します。木材をどのように加工するかを指示するものです。



のみ
鑿

鑿は、部材に穴を開けたり狭小部分の削りや仕上げに使用する道具で、多くの種類があります。最近では角のみ機械による作業が普及しているため、大半は造作材の大入れという仕口を造るのに使われることが多くなっています。



かんな
鉋

鉋は、木材の表面や切り口を平面又は局面等に削り、仕上げをするための道具で、工作の目的によって各種の鉋が使い分けられます。大工さんは平がんなと呼ばれるものを主に使用します。鉋くずには、腕の差がはっきりと表れます。



げんのう
玄翁

玄翁は槌の一種です。建築をはじめ、木工の仕事においては釘を打つ、鑿を打ちこむ、部材を組み立てるなど、物をたく作業には槌が用いられます。本来は柄と頭の部分が別々になっており、自分の腕の長さ、手の大きさ、握力等に応じて、握り具合やバランスを調整するそうです。

1. 現代の匠たち

大工の歴史と有名建築

大工さんにまつわる歴史を振り返ってみると、大工さんの偉大さがわかります。現在においても、技術の進歩と共に大きく変化してきました。

弥生時代

◆大陸から鉄が伝わり、鉄製の斧や鑿が登場し高倉式の建物がつくられる。

大匠「大工」という言葉の語源の誕生

大陸から伝わった建築術を身につけた者は欠かせない存在として、時の政府から重要なポストを与えられ、職人頭は「大匠」と呼ばれるようになった。

縄文時代

◆石斧を使って造られた竪穴住居の登場



石斧

鉄斧

ERA 01

竪穴住居

ERA 02

高床式倉
前方後円墳
出雲大社本殿

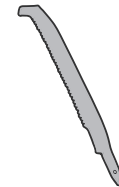
飛鳥時代

法隆寺 五重の塔

法隆寺は飛鳥時代の姿を現在に伝える世界最古の木造建築として広く知られている。推古天皇と聖徳太子が用明天皇の遺志を継いで、推古15年(607年)に寺とその本尊「薬師如来」を造ったのがこの法隆寺であると伝えられている。法隆寺は塔・金堂を中心とする西院伽藍と、夢殿を中心とした東院伽藍に分けられ、1993年12月には、ユネスコの世界文化遺産のリストに日本で初めて登録された。

◆古墳の築造や、大寺院の建設等にあたり、様々な種類の道具が登場する。鉄製の鋸は、このころ誕生したとみられている。

鉄製の鋸

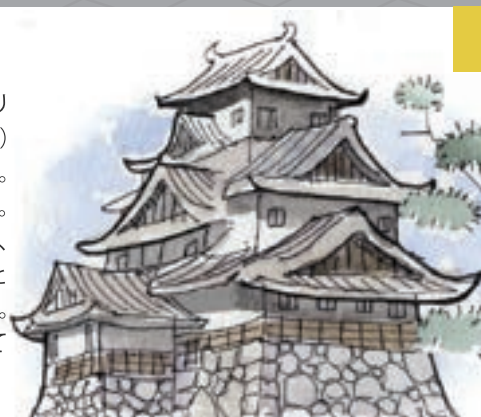


ERA 03

法隆寺
正倉院宝蔵

姫路城

姫路城は今から約680年前、元弘3年(1333年)に館を設けたのがその始まりと言われていたがその後の研究で、天文24年(1555年)から永祿4年(1561年)の間に築いたという説に見直されている。大工の棟梁は、桜井源兵衛。9年間、寝る間も惜しんで仕事に打ち込み、やっと完成したといわれている。現在は、大天守と三つの小天守およびこれらを結ぶ渡櫓を国宝として、化粧櫓などの櫓27棟、門15棟、土塀およそ1kmを国指定重要文化財として保存されており、1993年12月に世界文化遺産として登録された。大天守をはじめ、82あまりの櫓・門などの建造物が昔の姿のまま残っており、日本の城郭を知る手掛かりになっている貴重な建物である。



平安時代

平等院鳳凰堂

藤原道長が左大臣源重信の婦人から譲り受けた別荘を、道長の子頼通が、永承7年(1052年)に仏寺に改め、平等院とした。当時、極楽往生を願う浄土信仰が社会の各層に広く流行しており、翌年、平等院の阿弥陀堂(鳳凰堂)が落慶し、堂内には、平安時代の最高僧師定朝によって制作された阿弥陀如来坐像が安置され、華やかさを極めたとされている。約1000年前に建立された建造物や仏像は、世界遺産にも登録されている。



ERA 04

江戸時代

◆城郭、茶室、町家など、多様な需要に応じて大工の仕事も分化しはじめる。それに伴い、何種類もの鋸、鑿、鉋が登場する。

明治時代

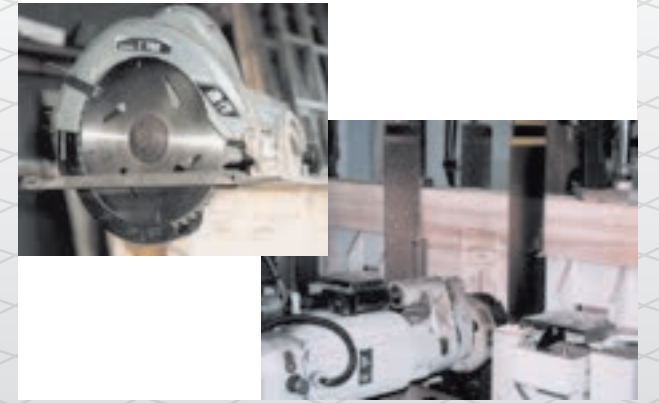
ERA 05

平等院鳳凰堂
東大寺南大門

桂離宮
姫路城

大正時代

◆洋風建築の登場などに伴い、道具も機能がさらに向上した両刃鋸や合わせ鉋などがみられる。また、昭和に入ると電動工具が普及する。



ERA 06

現代

ERA 07

コレクティブハウス
コーポラティブハウス
ウッドタウン住宅
バリアフリー住宅

開智学校

春田文化
集合住宅

大工 職人中の職人としての「大工」

江戸時代中期になると、建築職人は政府のお抱えから離れて野に下った。民家を造るようになっても建築全体を仕切るのは木工であったため、彼等は職人中の職人として「大工」と呼ばれるようになった。

現代の匠 大工職の分化と多様化

近世以降になると、大工という名称は、町方の職人にも広く使われるようになった。また専門化も進み、瓦大工・壁大工・宮大工・船大工・車大工などの呼称が生まれた。木造住宅建築分野では、木造建築の全工程を総括する大工は「棟梁大工」と呼ばれており、さらに現代では、コンクリート構造物の普及とともに、型枠大工といった新しい呼称も登場している。今後は従来の伝統技術の上に地域住宅産業の担い手として、在来工法・リフォーム・合理化工法など、多様なニーズにこたえられる現代の匠(技能者)が期待されている。

1. 現代の匠たち 大工さんの声

一人前の大工を目指す先輩たちが、どんな生活を送っているのか、ふだん何を思っているのか話してくれました。そんな彼らを指導する大工のベテランの方にも、お話を伺いました。

たまごの声

現在、大工を目指して宮之城高等技術専門校で学んでいる方の声です。

かりやざきしょうき
仮屋崎 翔生 さん

ひよこの声

現在、一人前の大工を目指して現場で修行しながら鹿児島高等技術専門校で学んでいる方の声です。

てらそのれおん
寺園 玲音 さん

わかどりの声

高等技術専門校を卒業し、一人前の大工を目指して現場で修行している方の声です。

大工 今年度独立
ふくだしょう
福田 翔 さん

ベテランの声

これまでの経験を活かし、次の担い手を育てるために活躍している方々の声です。

鹿児島高等技術専門校 指導員
あかせがわ たかき
赤瀬川 隆樹 さん

宮之城高等技術専門校 指導員
まつき じゅんいち
松木 淳一 さん



たまごの声

かりやぎきしょうき

仮屋崎 翔生 さん

(宮之城高等技術専門校 2年生)



INTERVIEW

Q 休日の過ごし方

地元(喜入)の父の工事現場へ行き、家の構造や建て方などを学んでいます。

Q 大工道具で一番好きな道具は何ですか？

のこぎりです。人によつてのこぎりはクセがあり、墨どおり加工できず難しいです。その分、墨どおり加工できた時はとても嬉しいです。

Q 今一番興味のあること

YouTubeで、大工道具の手入れの方法をたくさん見て学んでいます。



祖父の代から、父や父の兄弟はみな大工職で、幼い頃から父の現場へ行く機会が多くありました。様々な世代のお客様に適した家づくりを提案し、感謝される父の姿を見て、大工という職に強い憧れを抱き、父のような大工になりたいと思い志しました。宮之城高等技術専門校では、木の性質を生かし、木材を継いでいく伝統的な工法や、在来軸組み工法などを学んでいます。大工道具は多岐にわたり、鉋(かんな)や鑿(のみ)など、奥が深い道具ばかりです。これらの道具一式を、一度に手入れしようとすると半日かかってしまいますが、私の場合、毎日夕方、少しずつ手入れをしています。今年度、技能五輪全国大会に出場しました。約2か月半ほぼ休みなしで、入賞目指して練習に励みました。本番が近づくにつれて完成度も高くなり、一つ一つの作業がとても楽しくなってきました。全国大会では入賞こそ逃しましたが、今までで一番楽しんでチャレンジすることができ、良い経験になりました。将来、形に残り感謝されるような大工になりたいと思っています。ただ大工になるのではなく、丁寧な仕事を心がけ、「できない」という仕事を減らしていきたいです。そのため、建築基準法をしっかり勉強し、法の上でできることを、日々の訓練から身につけていきたいです。

後輩たちへ



この世の中、衣・食・住が必要不可欠です。その中の「住」にあたる家づくり。造っているときは肉体労働が多く大変だと思います。しかし、仕事の成果が目に見えて残り、地図や写真など、色々なものに残ります。日々勉強しながら一人前の大工になれるよう、頑張ってみませんか。



ひよこの声

てらその れおん

寺園 玲音 さん

(鹿児島高等技術専門校 社会人学生)



INTERVIEW

Q 出身校

鹿児島実業高校 環境土木系列
→宮之城高等技術専門校

Q 休日の過ごし方

仕事で使う車の中に棚をつくったり、親戚に頼まれて椅子や机、棚をつくっていて、次はベッドフレームの制作を頼まれています。



Q いつか旅行したい場所

北海道 雪山でスキーをしてみたい

祖父が大工職で今も現役で活躍しています。父の妹(叔母)も大工に憧れていて、私が中学生の時に「大工になりたい」と話した際、「宮之城高等技術専門校へ行くといいよ」と教えてくれました。そして高校時代には、祖父も同じ専門校を推薦してくれたため、迷いなく宮之城高等技術専門校に入学しました。在学時から、好きな道具は鉋(かんな)です。恒例の「鉋薄削り大会」では、団体優勝したので、思い入れのある道具です。鉋は、毎日の手入れを続けることが大事で、手入れ次第でとても綺麗に削れます。専門校では基礎的なことを楽しく学びましたが、卒業後大工職となり、今は現場のことをたくさん学ぶ日々です。働きながら、週に1日、鹿児島高等技術専門校に通っています。宮之城高等技術専門校で学んだことの復習として、また実務のことについても学んでいます。工事現場では、社長や先輩から「目に見えない下地の段階から丁寧に施工すると、仕上げの段階はより美しく仕上げようと工夫し努力できる」と言われます。限られた時間内に丁寧に美しく施工することは難しいのですが、頑張っけて取り組んでいます。そしてお客様から「ありがとう。きれいになったよ」と言われることが何よりも嬉しいし、日々の励みになっています。

鹿児島で働くということ



高校時代の友人たちはみんな県外に出ていきましたが、私は子どもの頃から、生まれ育った鹿児島が大好きです。桜島の降灰・梅雨時期・夏季は過ごしづらいのですが、でも田舎すぎず都会で、空気がきれいで、食べ物がおいしいので、迷いなく鹿児島で就職しました。



わかどりの声

ふくだ しょう

福田 翔 さん

(大工 26歳 今年度独立)



INTERVIEW

Q 趣味

小学校・中学校では野球をしていて、高校ではサッカーをしていました。現在は地元吹上の社会人野球チームに所属していて、休日は野球をしています。

Q 現在手掛けている住宅

川辺の古民家から運んできた古材(状態の良い松)を再利用した住宅。吹抜けの空間から、古材の架構が見えるつくりです。



父が大工で、幼い頃から仕事現場によく連れて行ってもらいました。仕事の手伝いをして現場のことを知るうちに、ものづくりが好きになり、中学生のころには「将来は大工になる」と考えていました。高校卒業後、父の勧めで宮之城高等技術専門校に入学しました。(実は父の出身校でもあります。)専門校では、木材の墨付けから手作業による加工といった「手刻み」を学んだことで、今の仕事に活かしています。特に現在手掛けている、古民家の木材を再利用した住宅においては、現場での合わせつけや加工、部材の継ぎ手を加工する際に、学んできた手刻みが大変役立っています。古い材料を再利用するため、再度組み建てる時に間違いがないよう、あらかじめ木造軸組模型を製作し、お客様と入念に打合せを行っています。今年4月からは独立し、一人で現場を担当しています。今のところ、工事は予定通りに進んでいます。今後はもっと手刻みの技術を追求し、次の若い世代に伝えていきたいと考えています。現在、プレカットが主流で、あらかじめ工場でカットされた木材を現場で組み立てるだけの仕事が多い中、大工を目指す若い世代は、技術を活かした手刻みをもっと活用してほしいと思います。家を作り上げたときの達成感は大きいです。

なぜ鹿児島で働くことを決めたのか



父の仕事現場に連れて行ってもらった時に、手刻みで加工する大工さんがいて、幼い頃から憧れていました。その方は今も現役で活躍されています。また、神社仏閣を担う宮大工ではなく、人が住む住宅をつくりあげることに魅力を感じており、自然な流れで地元就職しました。今後も地域の住宅を手掛けていきたいし、リフォームやメンテナンスなど、お客様と長い付き合いができればいいな、と考えています。



ベテランの声

あかせがわ たかき

赤瀬川 隆樹 さん

(鹿児島高等技術専門校 指導員)

昔のように師匠の技を見て学び、時に怒鳴られる時代は終わり、今は丁寧に説明し、時間をかけて技術を伝承していく時代です。墨付け・加工・建て方の技術を身につけて、およそ10年で1人前。大工という仕事を続けていくためには、日々の課題をコツコツとこなし、とにかく経験し学んでいくしかないと思います。大工職は奥が深く、技能五輪全国大会・技能五輪国際大会・一級技能士・一級技能士グランプリなど、チャレンジする機会がたくさんあります。私も昔、技能五輪全国大会に出場しましたが、日本中から集まった優秀な参加者と共に競ったことは、得難い経験となりました。大会では、大工道具をどのように使いこなすか、ということも重要なポイントで、全国トップクラス選手の道具の使い方、技術を目の当たりにし、非常に多くのものを学びました。現在でも、鹿児島高等技術専門校の学生には、ぜひ大会にチャレンジし技能を身につけてほしいと考えています。私は指導員であり、大工職でもあるため、普段は住宅の建設にも携わっています。より良い住宅を建てるために、お客様の限られた予算内で実現可能なこと、難しいことなどを丁寧に説明し、納得いくまで何度も打合せを行っています。10年20年と、長く快適に暮らしてもらえるように工夫を凝らし、リフォームも請け負っています。

最近気になっていること



近年、補助金や助成金の対象となる工事が多く、また介護保険の適用となる住宅改修の依頼もあり、補助や法改正など、常に情報収集しています。ただ、昨年東京都で「太陽光パネル設置義務条例」が成立しましたが、鹿児島にも波及するのか、気になっています。



ベテランの声
まつき じゅんいち
松木 淳一 さん
(宮之城高等技術専門学校 指導員)

INTERVIEW

Q 最近気になること
コロナ感染症による仕事(作業体制や仕事件数)への影響と、木材価格高騰が気になります。

Q 大工という技能職で大切なこと
お客様あつての大工であること。また新技術や新素材などの新たな情報を取得し、自分のものとする柔軟な対応力。

主な担当は学科で、1年生には木質構造や建築製図、2年生には建築生産や建築施工といった大工の基礎となる知識についての授業を受け持っています。また実技では、継手や仕口の墨付けや加工について手順等の指導の補佐をしています。訓練生が、加工でうまくいった際に「先生、めっちゃうまかったです！」と笑顔で報告を受けた時に喜びを感じます。また、修了生が現場で頑張っている姿を見聞きした時や、来校した際に「今の仕事が楽しい」と聞くと、大変嬉しいです。大工職の魅力は、自分の手がけた建物が、形として残ることが一番ではないでしょうか。形として残るため責任が発生しますが、同時にたくさんのやりがいがある仕事でもあると思います。そのためにも、技術力や知識を身につけて自分の仕事に誇りを持ち、お客様に喜んでいただける仕事をしていくことが大切だと思います。大工という職業は、木造建築がなくなる限り必要なものであり、職人の減少や高齢化を迎える中、若手職人を必要としています。さらに今後は海外での工事受注などに可能性を感じています。

大工を目指す若い世代へ



昨今は、技術の進歩により、耐久性はもとより、高気密・高断熱による省エネ化が義務化しており、プレカットによる工期短縮化が一般的なものとなってきましたが、住宅においては、既存の建物を利用するリノベーションやリフォームの需要が高まっており、職人による作業が必須となります。また、世界情勢やコロナ感染症の影響で世の中が変化していても、変わらず現場に行き、形として残る仕事です。熟練の先輩方がいる今が、技術を継承するチャンスです。伝統の技術や知識を引き継ぎ、技能を磨き、将来『建設業界をリードする職人』になってください。

**II. 誰も教えてくれなかった大工さんのなり方
技能を身につけるには**

01 | 職業能力開発校に入学し、技能を身につける。

県立職業能力開発校(木造住宅関連学科のみ)

校名	コース	定員	訓練期間	対象者
宮之城高等技術専門学校 薩摩郡さつま町船木881 (0996)53-0207	建築工学科	20	2年	高卒等
	室内造形科			中卒以上
鹿屋高等技術専門学校 鹿屋市川西町3482 (0994)44-8674	電気設備科			高卒等

定員については、年度により変更になることがあります。

02 | 仕事をしながら学校に通い、技能を身につける。

民間認定職業能力開発校(木造住宅関連学科のみ)

校名	コース	定員	訓練期間	対象者		
鹿児島高等技術専門学校 鹿児島市草牟田2-36-39 TEL (099) 226-0517	木造建築科	10	2~3年	職業訓練生※ 高卒:2年 中卒:3年		
	鉄筋コンクリート施工科	10				
	左官・タイル施工科	10				
	鹿児島造園技術専門学校 鹿児島市吉野町11248 TEL (099) 243-0058	建築塗装科	10	3年	職業訓練生※ 高卒:3年 中卒:3年	
		表具科	10			
		畳科	10			
	出水共同高等職業訓練校 鹿児島県出水市野田町上名6031 (0996)84-2451	木工科	10	2年	職業訓練生※ 高卒等	
サッシ・ガラス施工科		10				
鹿児島造園技術専門学校 鹿児島市吉野町11248 TEL (099) 243-0058		庭園管理士コース 短期訓練	前期:10前後 後期:10前後	3ヶ月		中卒以上
		建築科	10	2年		職業訓練生※ 高卒等
土木施工科	10					
出水共同高等職業訓練校 鹿児島県出水市野田町上名6031 (0996)84-2451	IT技術科(短期訓練)建築コース	5	18日間			
	IT技術科(短期訓練)土木コース	5				

定員については、年度により変更になることがあります。
※(働きながら、定められた日に通学します。)

03

実際に現場の仕事をしながら技能を身につける。

方法
A



棟梁として働いている大工さんに直接弟子入りする。

方法
B



工務店等の会社に所属し、先輩大工から指導を受ける。

04

建築関係の学科のある高等学校に入学し、技能を身につける。

公立高等学校

校名	科	定員
鹿児島工業高等学校	建築系	40
	建設技術系	40
	インテリア系	40
薩南工業高等学校	建築科	40
川内商工高等学校	インテリア科	40
出水工業高等学校	建築科	40
加治木工業高等学校	建築科	40
	土木科	40
隼人工業高等学校	インテリア科	40
鹿屋工業高等学校	建築科	40
	土木科	40

定員については、年度により変更になることがあります。

私立高等学校

校名	科	定員
尚志館高等学校	建設工業科	30(男子のみ)
れいめい高等学校	工学科	40
鹿児島実業高等学校	総合学科(環境土木系列)	270(総合学科全体)

定員については、年度により変更になることがあります。

民間

II. 誰も教えてくれなかった大工さんのなり方 職業訓練法人 鹿児島市職業訓練協会 鹿児島高等技術専門学校



Check 鹿児島高等技術専門学校とは？

- 1 働きながら技能士としての知識と技能を習得します。
- 2 2年ないし3年の訓練期間に週1日の出校で、修了の際に技能士補証が与えられます。
- 3 技能士補証は技能検定2級の学科試験が免除になります。在校中に2級ないし1級の技能士の資格を取ることもできます。
- 4 2級技能士取得後、2年の実務経験で1級技能検定の受験資格が得られます。
- 5 1級技能検定の合格者は、職業訓練指導員の免許講習の受講資格が得られます。

訓練科

- 木造建築科
- 鉄筋コンクリート施工科
- 左官・タイル施工科
- 表具科
- サッシ・ガラス施工科
- 建築塗装科
- 木工科
- 畳科

Check 学年編成と訓練期間は？

- 1 訓練期間は原則として3年間ですが、専修訓練校修了者は2学年に編入、高校・大学卒業者は、2年間で修了できるシステムです。
- 2 高校、大学、専門学校と内容の同じ科を履修した者は、訓練期間の短縮が考慮されます。
- 3 学級編成は1学年10名以上で編成されますが、その数に満たない場合は複式指導がなされます。
- 4 訓練時数は厚生労働省の示した基準によって年間325時間～369時間(年41日～47日位に当たる)ですが、病欠あるいは事情による欠席は、全科目の20%までは進級や卒業に支障ありません。

《 訓練課程 》

普通学科	専門学科	基本実技	応用実技
一般教養並びに実技専門学科習得上欠かすことのできない基礎知識を学びます。	実技の理論的裏付けと、応用力・独創力を高めるために必要な専門知識を学びます。	その職業に必要な各種の基本となる作業及び安全衛生作業法などを学びます。	実際の作業に必要な作業段取り、取り扱い作業、施工作業等を現場の作業を通じて学びます。

各事業所の訓練生を、高等技術専門学校において年325時間～369時間に渡り訓練を行ないます。

訓練生の所属する各事業所で、職業訓練指導員の指導のもとに、訓練を行います。

PICK UP!

主な行事

県内技術専門学校ソフトボール大会、各科別技能競技会、校内ソフトボール大会、特別講座、現場見学、県技能まつりへの参加を行っています。



ソフトボール大会 実技実習風景 県技能まつり

II. 誰も教えてくれなかった大工さんのなり方

鹿児島県立 宮之城高等技術専門校



Check 建築工学科ではどんなことを学べるの？

建築構造、工作法、仕様積算、設計製図、建築材料の機械操作、施工方法などの知識と技能を修得し、刻々と変化している建築工法に対応できる人材を育成します。

学科

大工必須技能の『規矩術』から、建築計画・施工・構造・力学・法規・製図に至るまで、建築に関する基礎及び専門知識を幅広く学びます。

実技

手工具や電動工具の使用法・墨付け・木材加工・建て方作業等、大工工事業を実践を通して体系的に学びます。



実際の作業風景

Check 建築工学科ではどんなことをするの？

■ 1年生

講義を通して大工としての基礎を習得！

1年生では、学科・実技の講義を通して大工としての基礎を習得していきます。また、技能五輪大会建築大工部門の鹿児島県予選に全員参加し、上位入賞者が翌年の全国大会の県代表選手として毎年選出されています。

■ 2年生

公共工事等を活用して、実習授業の取り組みも！

2年生では、公共工事や民間工事等を活用して実習授業にも取り組んでいます。令和2年度には民間住宅の土庇の支柱の補修工事にチャレンジしました。令和3年度には、ウッドショックの影響を受けながらも、限られた予算の中で最大の訓練要素を盛り込んだモデル住宅の建設に挑戦しました。大工養成の訓練科で大工技術の継承及び技能者の育成のための公共工事や民間工事の活用は、全国の職業能力開発施設でも珍しい事例です。

校外実習授業



諏訪神社改装工事



民間住宅土庇の支柱補修工事

訓練科目	定員	訓練期間
建築工学科	20人	高卒者対象2年課程
室内造形科	20人	義務教育修了者対象2年課程

修了による取得資格	修了による受験資格 (必要な実務経験年数等)	在学中の受験指導
<ul style="list-style-type: none"> 2級技能士 (技能士補及び技能証の取得が条件) 技能士補 (2級技能検定の学科免除) (技能照査の合格が条件) 技能証 (2級技能検定の実技免除) (技能五輪鹿児島県大会における一定の成績が条件) 	<ul style="list-style-type: none"> 木材加工用機械作業主任者技能講習 (要実務経験2年・関係法令以外免除) 木造建築物の組立作業主任者技能講習 (要実務経験2年・関係法令以外免除) 1級技能検定 (2級技能士を取得後に実務経験2年) 2級建築士、木造建築士試験 (受験:実務経験不要) (登録:修了後2年の実務経験) 職業訓練指導員試験(要実務経験2年) 	<ul style="list-style-type: none"> 技能五輪鹿児島県大会 2級建築施工管理技術検定学科試験 小型移動式クレーン運転(技能講習) 玉掛け(技能講習) アーク溶接(特別教育) 小型車両系建設機械運転(特別教育) 丸の二等取扱い作業従事者教育(特別教育に準じた教育)

《 在学中の合格実績 》

2級建築士
(2019年度)

1級技能士
(2019年度)

福祉住環境
コーディネーター2級
(2019年度)

宅地建物取引士
(2018年度)

その他、2級技能士や2級建築施工管理技士補など。

実習風景



鉋(かんな)削り



鑿(のみ)による穴掘り



和室造作



住宅建て方

Challenge!

アクネベース新築工事に参加

阿久根建設(阿久根市)が2022年11月、阿久根市鶴見町に、地域の交流施設「アクネベース」を建設するにあたり、宮之城高等技術専門校に実習の場を提供しました。建築工学科2年生11人が2023年1月から作業を行い、無事に上棟式が行われました。2023年2月末には木造平屋の建物(延床面積約60㎡)が完成予定です。



II. 誰も教えてくれなかった大工さんのなり方 資格をとるには

01

二級建築士・木造建築士 資格の取り方

二級建築士という資格

二級建築士の資格を取ると、建築士法に定められた規模（木造建築物の場合1,000㎡以下※1、木造以外の建築物の場合、300㎡以下）※2の設計・工事監理をすることができます。

※1 木造建築物であっても、学校、病院、劇場、映画館、観覧場、公会堂、集会場（オーデトリウムを有する）、百貨店で、延べ面積500㎡を超える場合、一級建築士でなければならない。

※2 いずれの建築物も、高さ13m以下かつ軒高9m以下に限る。



木造建築士という資格

木造建築士の資格を取ると、建築士法に定められた規模（木造建築物の場合、延べ面積が300㎡以内、かつ2階以下）の範囲内で木造住宅の設計・工事監理をすることができます。



二級建築士・木造建築士試験の受験資格

二級建築士試験・木造建築士試験の受験資格は、建築士法第15条において、建築に関する学歴又は資格等に応じて、必要となる建築実務の経験年数が定められています。

建築に関する学歴等		建築に関する実務経験年数
	最終卒業学校	
1	※大学、短期大学、高等専門学校、高等学校、専修学校、職業訓練校等において、指定科目を修めて卒業した者	最短0年
2	建築設備士	0年
3	建築に関する学歴なし	7年以上
4	その他都道府県知事が特に認める者（外国大学を卒業した者等）	所定の年数以上

試験方法・内容

学科試験（建築計画・建築法規・建築構造・建築施工）と、設計製図試験があります。

問い合わせ先

（公社）鹿児島県建築士会
鹿児島市新屋敷町16番301号（公社ビル3階）/ 電話（099）-222-2005

02

技能士 資格の取り方

専門分野での権威ある技能の証明

職業能力開発促進法に基づいて実施されている技能検定試験に合格すると「技能士」と称することができます。この制度の目的は、技能を習得する意欲を増進させるとともに、技能や職業訓練の成果に対する社会一般の評価を高め、木造建築にたずさわる者などの技能と地位の向上を図り、ひいては木造住宅産業の発展に役立てることです。

技能検定職種

- 建築大工
- タイル張り
- 表装
- 造園
- 防水施工
- 左官
- かわらぶき
- ブロック建築
- 建具製作
- 石材施工
- サッシ施工
- 内装仕上げ施工
- 建築板金
- 畳製作
- とび
- ガラス施工
- 型枠施工
- 塗装
- 配管

受験資格

表内の数字は実務年数

受験対象者	特級技能士	1級技能士		2級技能士		3級技能士	単一等級技能士	
	1級合格後	2級合格後	3級合格後	3級合格後				
実務経験のみ		7			2		0※	3
専門高校・専修学校卒業		6			0		0	1
短大・高専・高校専攻科卒業		5			0		0	0
大学卒業		4			0		0	0
専修学校又は各種学校卒業(厚生労働大臣が指定したものに限り)	800時間以上	6	2	4	0	0	0	1
	1600時間以上	5			0		0	1
	3200時間以上	4			0		0	0
短期課程の普通職業訓練修了	700時間以上	6			0	0	0	1
普通課程の普通職業訓練修了	2800時間未満	5			0		0	1
	2800時間以上	4			0		0	0
専門課程の高度職業訓練修了		3	1	2	0		0	0
応用課程の高度職業訓練修了		1			0		0	0
指導員養成課程の指導員訓練修了		1			0		0	0
職業訓練指導員免許取得		1			—	—	—	0

※検定職種に関する実務経験がある場合に限る。

試験方法

実技試験と学科試験により行われ、両方の試験に合格することが必要です。

問い合わせ先

鹿児島県職業能力開発協会
鹿児島市錦江町9-14 / 電話（099）-226-3240

III. 鹿児島県木造住宅推進協議会

鹿児島県木造住宅推進協議会とは

鹿児島県の木造住宅の振興を促進するために、関係民間団体や関係行政機関などが結集し、従来の個別的な活動の範囲を超えて木造住宅の振興の諸活動を広範かつ長期的に実施していくことを目的として設立された協議会です。協議会では、大工・工務店などの経営の近代化及び技術の向上、住宅建築の担い手の育成と定着・地位向上、在来木造住宅に対する県民の意識の向上などを通して、木材を中心とする地域住宅関連産業の活性化や地域に適した良質な木造住宅の建設推進等の活動を行っています。

鹿児島県

木造住宅推進協議会会員

公益社団法人 鹿児島県建築士会
一般社団法人 鹿児島県建築協会
一般社団法人 鹿児島県建築士事務所協会
公益財団法人 鹿児島県住宅・建築総合センター
鹿児島建築工友会
一般社団法人 鹿児島県林材協会連合会
鹿児島県木材協同組合連合会
鹿児島県森林組合連合会
鹿児島県プレカット協議会
かごしま地材地建グループ連絡協議会
一般社団法人 全国木造建設事業協会 鹿児島県協会
鹿児島県町村会
鹿児島県

令和5年3月現在

鹿児島県木造住宅推進協議会事務局 (公財)鹿児島県住宅・建築総合センター

鹿児島市新屋敷町16番228号(公社ビル2階)
電話 099-224-4543
FAX 099-226-3963

発行日 令和5年3月
編集発行 鹿児島県木造住宅推進協議会

現代の
匠
をめざして